武蔵野東学園同窓会

同窓会だより

No.15

平成25年3月1日発行

～平成24年度の活動報告～

～平成25年度のお知らせ～

発行所
武蔵野東学園同窓会
〒180-0012 武蔵野市緑町2-1-10
TEL 0422(52)2211
http://www.higashi-koenkai.org/mhgdosokai/top.html

印刷所
(有)エコープランニング

『ご挨拶』

理事長　寺田　欣司

同窓会のみなさんお元気ですか。昨年は政治の世界に大きな変化が訪れましたが、学園の変化のひとつは、三年にわたった中学校の設備改修、教室増設工事が、夏休みにすべて完了したことです。

第一期は校門の移設と進入路の整備、そして地下体育室の改修でした。新装成った体育室はアミティエホール（アミティエはフランス語で友愛を意味します）と名づけられました。

第二期は四教室の増設、そして昨年の最後の改修工事では、校舎外壁の整備。教室回りには木目を生かした窓枠や壁を設置し、大変明るく柔らかな雰囲気の建物にお色直しされました。運動場の狭さは相変わらずですが、中学校を卒業した皆さんは、おそらく目を見張ることでしょう。

もうひとつの学園の昨年の出来事は「武蔵野東学園物語」の出版でした。

この本は創立以来48年間の学園の歩みを物語風に記述したものです。学園に保管されている記録、北原キヨ先生が残された言葉や書かれた本の記述、キヨ先生亡き後先生の遺志を汲んで今日までがんばってこられた諸先生方の思い出話、そして私自身が目撃し、また体験したこと、そうしたものをまとめました。

記述を進めながら学園の歴史を振り返り、改めていかにキヨ先生がユニークな発想の持ち主だったか、いかに決断力と実行力に富んだ人だったか、そして、キヨ先生が25年をかけて築き上げた学園を、今日の姿にまで発展させた諸先生方の努力、これらが改めて思い起こされました。

とくに小学校、中学校開校時のトラブル、ボストン東スクールと高等専修学校運営の苦労話の記述に及んだときには、しばしば筆が止まってしまいました。

「混合教育」というユニークな教育システムは、キヨ先生が発案しました。先生が初めて自閉症児と出会ったとき、障害児教育についてはまったくの素人でした。先生はあくまでも教育者であり、どんな子どもでも教育して見せると考える、教育者魂の固まりでした。もし先生が専門家であったなら、その専門的知識がかえって邪魔をして、おそらくは「混合教育」という教育システムを導入することはなかったかもしれないと考えました。

「混合教育」の成果について記述したときには、自閉症児、健常児その双方に大きな教育効果を生み出すものに仕上げたのは、キヨ先生の意を汲んだ現場の教師たちの汗の結晶であることを再認識しました。

他に例のない試みに挑戦した先生たち。長年にわたる先生たちの粘り強い努力がなければ、今では武蔵野東学園の代名詞ともなっている「混合教育」の、今の姿はないでしょう。

昨年10月の出版以来これまで在園の児童生徒の保護者をはじめ、多くの方々に読んでいただき、たくさんの感想が寄せられました。そのなかには「こんな学園が現実に存在するなんて、まだまだ日本も捨てたものではない」とか「奇跡の学園だ」などと、いささか気恥ずかしくなるような感想もいただいています。

同窓生の皆さんもぜひこの本を手に取り、自分が学んだ学校を改めて見直してください。

『同窓会 会長挨拶』

同窓会会長　豊島　照博
幼稚園　八期生

同窓生の皆さまにおかれましては、お健やかにお過ごしのことと存じます。

さて、二〇一四年に学園創立50周年を迎えるにあたり、様々な記念事業の展開が見られますが、昨年10月に、待望の「武蔵野東学園物語―学園50年の軌跡―」が寺田理事長先生の著により出版されました。この本には、「生活療法」と「混合教育」という武蔵野東学園の教育活動の実態をより多くの人々に知っていただきたいとの学園関係者の願いが込められています。また、同窓生の皆さまにとっては、ご自身が過ごされた学園での懐かしい思い出がたくさんつまったとても素敵な物語となっています。同窓生の皆さまはもとより、お知り合いにもご紹介いただき、これらを通じて学園教育活動への理解がいっそう広まることを願っております。

会の活動についてご報告申し上げます。昨年6月に第15回武蔵野東学園同窓会定期総会が開催されました。総会の終了後には、北原記念館スカラーホールにて懇親会が開催され、寺田理事長先生、園長先生や校長先生をはじめとする諸先生方、更には日頃より学園の活動を支えていらっしゃる各園校後援会の会長の皆さまにもご臨席を賜り、総勢100名を超える出席者が楽しく充実したひとときを過ごしました。また、7月に行われた学園の盆踊りにおきましては、恒例となりました同窓会のお店を出店し、武蔵野の地場野菜を販売させていただきながら、同窓生や在園在校生をはじめ、ご来場の皆さまとの交流を深めさせていただきました。このような同窓会の活動に対し、毎回多くの皆さまからご協力をいただくとともに、温かい励ましの言葉を掛けていただき、心より感謝を申し上げます。

節目の年を翌年に控えた現在においても、学園の教育を前進、充実させるための活動は絶え間なく続いています。

同窓生の皆さまにおかれましては、今後も、学園のいちばんの理解者として母校を応援し、互いの絆を深めあいながら同窓の輪を広げていただきます事をお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。

『何かを成し得る喜びを知るきっかけに』

田島　俊哉
幼稚園　四期生

昭和42年4月、私は幼稚園に年中生として入園しました。当時は現在の高等専修学校の場所に幼稚園舎があり、まだ、第二幼稚園もない頃です。幼少の頃から車が大好きだった私にとって、蝶ネクタイの制服に身を包み、肩掛けの通園カバンにお弁当を入れ、近所の幼なじみと、毎日黄色い幼稚園バスに乗って通園するのが楽しみでした。園舎の南側にはコンクリートでできた山があり、毎日友達とそのコンクリートの山を登ったり降りたり、そんな何でもない遊びが幼稚園児の私にとって楽しい毎日でした。

当時母は、長男である私をどの幼稚園に通わせるかといくつかの幼稚園の説明会に参加し、まだ開園間もない東幼稚園のカリキュラムが斬新だったこと、通園バスがあったことから、迷わず東幼稚園に通わせることにしたとのことです。

多摩動物園・読売ランド・ユネスコ村への遠足をはじめ、園庭での運動会や杉並公会堂で行われた発表会など、当時から盛りだくさんの行事があり、何かを成し得る喜びを知るきっかけになったのも東幼稚園の楽しい行事のおかげだと思っています。

大学を卒業し、私は地元の信用金庫に就職をしました。そして10年ほど前、偶然にも人事異動によってお取引先として東学園の担当をすることになったのです。

東学園は小学校・中学校・高等専修学校を開設し、自閉症児との混合教育という特色を持って、日本国中のみならず、海外からも注目される立派な学園に発展していました。驚いたことは、私が通っていた当時と基本的な教育理念・方針が何も変わっていないことでした。創設者である北原キヨ先生の教育理念は何も変わることなく、先生たちは子供達と正面から向き合って、学園生活をサポートしています。通っている幼稚園児から高校生まで、みんないきいきとした顔で充実した学園生活を送っていることが、同窓生としては何よりも嬉しく、また誇りに思います。

そして現在、これまでの縁で同窓会の役員や評議員を務めさせていただいています。東学園での教育のおかげで自分がここまで成長できたことに感謝するとともに、同窓生の一人として、これからも東学園の発展と在校生の成長を見守っていきたいと思っています。

平成25年度 総会・懇親会のお知らせ

●総　会

○日　時
平成25年6月8日(土)
午後3時から

○場　所
武蔵野東小学校にて

●懇親会

○日　時
平成25年6月8日(土)
午後3時40分から

○場　所
北原記念館
スカラーホールにて
(武蔵野東小学校隣)

○会　費
3,000円(当日受付払い)

＊出欠席を同封のハガキにてお知らせください。
＊詳細は、同封のお知らせを参照してください。

第15回 武蔵野東学園同窓会 定期総会・懇親会

平成24年6月9日（土）第15回武蔵野東学園同窓会が行われました。

司会・今津様（幼稚園24期生）の進行で今年の総会が始まりました。はじめに、豊島様（同窓会会長）よりご挨拶、つづいて議長に西山様（中学校16期生）が選出され、議案の審議が進みました。議事では、平成23年度の事業報告と平成24年度事業計画、さらに平成23年度会計報告と平成24年度会計予算案が審議され、すべての議案が承認されました。

最後に、幼稚園同窓会副会長の田島様（幼稚園8期生）より、すべての議案が承認されたことへのお礼と、今後の同窓会の発展に皆様のさらなるご協力のお願いがあり、今年の総会が終了しました。

第2部（懇親会）は、北原記念館地下1Fスカラーホールに場所を移して開かれ、今年は120名を超える同窓生と教職員が集まりました。

印南様（中学校16期生）の司会進行により、はじめに豊島様（同窓会会長）からのご挨拶、つづいて寺田理事長のご祝辞、来賓を代表して臼井様（高等専修学校後援会会長・むらさき会会長）よりご祝辞をいただき、高等専修学校・清水校長の音頭で盛大に乾杯、和やかな雰囲気の中で同窓生同士楽しいひとときを過ごしました。初めて参加した同窓生（お子様を連れての方は、久しぶりに会う先生との再会を喜んで、思い出話に花が咲きました。また、毎年参加してくれる同窓生達も元気なお顔を見せてくれて、参加した教職員「同大変嬉しかったです。

美味しい料理を食べながらの和やかな歓談の後は、恒例のビンゴ大会があり、和やかな時間があっという間に過ぎていきました。最後に参加者全員で学園歌を歌い、懇親会のお開きとなりました。（同窓会のホームページで当日の様子を、画像でご覧いただけます）

平成24年度 武蔵野東学園同窓会

懇親会収支決算報告

1.収入の部　　平成24年6月9日現在

科目	収入金額	摘要
会費収入	189,000	正会員　@3,000×63人
	56,000	特別会員、児童　@1,000×56人
	244,000	助成金　@2,000×122人（児童は除く）
その他	20,000	お祝い、その他
合計	509,000	

2.支出の部

科目	収入金額	摘要
飲食費	346,995	チャレンジショップ 給食センター、飲み物代 等
景品代・雑費	162,005	ビンゴ大会景品、雑費 等
合計	509,000	

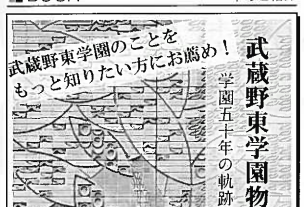
東学園 トピックス

武蔵野東学園の歴史が本になりました！

本書は、創立の母北原キヨの事績、その遺志を受け継いだ教職員の教育活動、そして初中等教育に対する学園の考え方を基軸に、武蔵野東学園各園校の創立以来今日に至るまでの歴史を物語風に構成、誰にでもわかりやすく楽しく読みやすい一冊！同窓生のみなさん、もうお読みになりましたか！

同窓生のみなさんへは、定価1,890円のところ、消費税送料込みで1,500円!!で販売しています。購入を希望される方は同封の振り込み用紙にて送金ください。入金確認次第、学園より本をお送りします。振り込み用紙のない方は、学園事務局（0422-52-2211）までご連絡ください。

BOOK　本のご紹介



定価1890円のところ
学園特価1500円で販売中

※本書の純益金は全額「50周年記念事業募金」に寄附されます。

『武蔵野東学園物語』
～学園五十年の軌跡～
▶寺田欣司／著（平成24年10月発刊）

高等専修学校 トピックス

○東京西北ロータリークラブ 創立55周年記念式典・祝賀会に参加

平成24年4月9日 東京西北ロータリークラブ創立55周年記念式典・祝賀会が行われ、清水校長をはじめ生徒20名が参加しました。式典では清水校長が「学校法人武蔵野東学園の取り組み」と題しプレゼンテーションを行い、祝賀会では2学年の有志20名が学園歌を含む二曲の合唱を披露しました。祝賀会に来られた皆様には、陶芸コースの生徒が心を込めて作陶した花瓶が記念品として手渡されました。

○成人を祝う会

平成25年1月26日本校の講堂において23期生の「成人を祝う会」が行われました。学校と卒業生とその保護者の共同主催で行われる新たなイベントとなりました。

卒業してから2年の歳月が流れ、校舎を懐かしがる姿や、久しぶりの再会を喜び会話が弾んでいました。スーツや振り袖等に身を包み、一回りも二回りも立派になっていました。

会の中で、それぞれの近況報告をスピーチする場面がありましたが、自然とバディができ仲間同士でスピーチしている卒業生もいました。職場の様子や自分自身が任せられている仕事について話したり、上級学校での様子を話したりと楽しいひとときを過ごしていました。保護者の方々も久しぶりの再会に笑顔が溢れて、会話が弾んでいました。

清水校長から、「40歳で2回目の成人式を、60歳で3回目の成人式を自分たちで開けるといいですね。」との話もありました。懐かしい仲間との再会をこれからの糧にして頑張っていって欲しいものです。

中学校 トピックス

○中学校第三期リニューアル工事終了！

3年計画で進められていた、リニューアル工事は最終年度でした。今回の工事内容は校舎壁面の全塗装とベランダ柵の交換、南側各教室のリニューアル（ビルド型エアコンへの入れ替え、換気システムの導入、黒板と床の張り替え等）と美術室の拡張（天井に展示用網、教材整理棚の設置）及び、理科室の展示棚新設、PC教室のPCを全台最新の物に入れ替え等、更に高度な学習環境づくりになっています。

また、学校サインの新設（北原記念体育館角、校舎東側の校名表示も以前に比べてより大きく明確に致しました。

前回同様とても大規模なリニューアル工事になりましたが、無事に終了することができました。現在、在校生はますます使いやすい空間の中、学習面生活面共に活発な学校生活を送っています。

○第65回全国中学校高等学校ダンスコンクール優勝！

昨年11月23日メルパルクホールで「第65回 全国中学校・高等学校ダンスコンクール」が開かれました。武蔵野東中学校ダンス部は作品『プロメテウス～第二の神の火～』で4年ぶり13回目の第1位を獲得しました。

ギリシャ神話のプロメテウスを題材にし、神の領域＝原子力にまで手を触れた人類に警鐘を鳴らす作品で臨んだ全国コンクール。ここ数年「優勝」を目標にしながらも届かなかった想いが達成できた瞬間、部員達は声をあげて泣いていました。結果はもとより、武蔵野東中学校ダンス部の伝統をしっかり受け継いで成長した3年生の姿に、頼もしさと喜びを感じた日になりました。多くの先生方、コーチ、OG、そして保護者に支えられてこの日を迎えられたことに感謝します。

【部長コメント】

私たち3年生にとって、オリジナル作品での優勝は今回が初めてのことでした。そのため、最後の大会で最高のしめくくりができ、本当に嬉しかったです。昨年は、全力で舞台に立ったにもかかわらず、思ったような結果が出ず、その悔しさは今でも鮮明にいみがえってきます。特に2・3年生はその悔しさをバネにして臨みました。本番前はいくつかの心配が重なり、本当に大丈夫なのかと思いました。そこで直前に部員全員と握手をして、自信を持って踊れるようにまとめなければと思いました。一人ひとりの目を見ると、しっかりと集中して自分の気持ちを舞台で伝えようという準備が出来ていると感じられました。そして、安心して迎えた本番。今まで練習した通りに落ち着いて踊りました。後半に入り練習では失敗したことがないミスが起こってしまいましたが、周りが落ち着いてカバーし無事踊りきることができました。舞台袖に入るとすでに泣いている部員がいましたが、他の部員が励ましている姿や落ち着いてカバーをしてくれた事を考えると、東中ダンス部として、最高のチームになれたと思います。OGの方々が築いてくださった東中ダンス部の良き伝統を守ることができたと思っています。

小学校 トピックス

○小学校創立35周年記念航空写真

今年度で、小学校創立35周年です。6月に35周年記念航空写真のためのデザイン画を全校児童に募集し、9月5日にその中から選ばれたデザインを校庭に描きました。当日は天候にも恵まれ晴天で、全校児童と教師が、指定された場所に、それぞれ赤や水色や黄色などの7色のシートに身を包み校庭に絵を描きました。撮影する為のセスナー機が何度か上空を旋回するたびにシートを広げて撮影をしました。この写真と全校児童の写真を下敷きにして、後日配布しました。35周年のとてもよい記念になりました。

○ロンドン銀！ なでしこJAPAN岩渕選手、来校！

昨年の夏、ロンドンオリンピックは日本に大きな感動を与えてくれました。その中で、幼稚園卒園・小学校卒業の岩渕真奈さんが、女子サッカーチーム「なでしこジャパン」のメンバーの一員として活躍しました。

9月に、岩渕真奈さんは、オリンピック銀メダルの報告を兼ねて小学校に挨拶にきてくれました。あいにく児童が下校した後の時間でしたので、直接子ども達と会うことはできませんでしたが、在校している後輩に、「あきらめなければ、夢は必ず実現することができる」というメッセージを残してくれました。岩渕さんの夢は、オリンピックでのメダルをとることだったそうです。夢が叶った今、さらに自分に磨きをかけるためドイツに移籍し、次はなでしこのエースとしてのさらなる活躍をめざすとのことです。楽しみに応援したいと思います。

幼稚園 トピックス

○園庭遊具リニューアル

第一幼稚園の園庭遊具に、昨年トランポリンを設置し、今年の春には離れた場所にいるお友達と会話が楽しめる「もしもしチューブ」と、砂をまとめて落として遊べる「サンドホッパー」を新たに設置しました。ログハウスには「お店台」も増設され、より充実したお砂場遊びができるようになりました。

また園庭を囲む花壇を菜園として、いろいろな野菜を育てています。初夏には菜園から収穫したキュウリを食べたり、秋になるとジャガイモ掘りをしたり、園庭は楽しいことがいっぱいです。

○むさしの・FMオンエアー

むさしの・FMのラジオ番組「発信！わがまち・武蔵野人」に加藤園長がゲスト出演（昨年に続いて2回目の出演）しました。20分という短い時間でしたが、学園の教育と混合教育について、子どものつながりあう力・大事に育みたいことについての話題から、学園50周年記念事業の取り組みや、武蔵野東学園物語／著・寺田欣司理事長の本の紹介等々、パーソナリティー／西達彦さんと加藤園長の絶妙なトークで、現在の東学園の様子が手に取るようによくわかる番組になりました。また、番組内では園児の可愛らしい歌声も流れます。是非、同窓生のみなさんもお聴きください。

（この番組は、むさしのFMポッドキャストから、パソコンやMP3プレイヤーで24時間いつでもどこでも無料で聴くことができます。検索→『むさしのFMポッドキャスト』）

●学園資料展示室へのお誘い●

学園資料展示室は、創立当初からの資料を収集・保存・整理・展示して、広く市民の教育・福祉の向上に寄与することを目指して1997年（平成9年）11月に開設されました。北原記念館が竣工した2006年（平成18年）2月に現在の場所（武蔵野東小学校東館二階）に移転しました。同窓生の皆様の来室を、お待ちしています。

◇常設展「武蔵野東学園のあゆみ」

●開室時刻　平日 午前9時～午後4時半
　　土曜 午前9時～午後1時

●受　付　北原記念館窓口にて記名の上、名札をお受け取りください。

●開室日　学園ホームページで、ご確認ください。
http://www.musashino-higashi.org/shiryoushitsu-calendar.htm

年会費納入について

同窓会は同窓生皆様からの会費収入にて運営されています。年会費三千円を同封の払込み用紙にてお振込みくださいますよう、お願い申し上げます。（振込み手数料は各自ご負担ください）なお振込用紙の入っていない方は、各園校卒園・卒業時期に今年度分の会費を納入していただいております。

名簿について

武蔵野東学園同窓会では、現在名簿の発行・販売は行っておりません。会員の個人情報は、学園の個人情報保護方針に従って適切に取り扱います。

平成25年度「学園債」の募集

武蔵野東学園では「学園債」（学園債は寄附ではありません。満期日以降に利付きで償還されます）を募集しています。学園債は開始以来累計で120億円が発行され、これまでに卒業生の保護者を中心に、47億円が償還されました。現在残高は73億円です。集められた資金は、運用など一切回さず全額学園の設備費に投入しております。どうぞ将来設計に向けての貯蓄やお子さんの教育資金など、銀行に預けるよりも有利な「学園債」をご利用ください。詳しいご案内は学園のホームページでご覧ください。

同窓会活動報告

2012年2月	第15回同窓会総会準備委員会
2012年3月	同窓会だよりNo.14発刊
2012年3月	卒園・卒業生に記念品の贈呈
2012年6月	同窓会役員会
2012年6月	第15回同窓会総会
2012年7月	同窓会のお店（学園盆踊り）

編集後記

第15号の発行に際して、会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。学園の発展に伴い、今後も会員の皆様の交流を深めていけるようご協力よろしくお願い致します。

＊同窓会だよりの封入・発送は、高等専修学校の作業学習の一貫として、生徒たちが行っています。